

第40回大阪府高等学校芸術文化祭 放送文化部門 参加要項

令和元(2019)年度 第3回高校生のための放送技術講座 併催

1 目的

来年8月1～2日に高知県で行われる第44回全国高等学校総合文化祭(こうち総文)における大阪府代表の選考を行うとともに、番組の発表の機会を設ける。

2 日時

令和元年11月3日(日) 9:30～16:45

時程(参加数によっては変更することもある)

9:30～10:00 受付(全部門)

10:00～10:15 開会式

10:20～12:30 朗読部門・番組部門・番組自由部門

13:00～13:15 受付(技術講座のみの参加者)

13:20～15:30 アナウンス部門

放送技術講座(番組制作)

15:30～16:45 結果発表 表彰 閉会式

代表推薦者・推薦校への連絡

3 会場

大阪私学会館

大阪市都島区網島町6-20

JR東西線 大阪城北詰駅 3番出口から西へ100m

(<http://osaka-shigaku.gr.jp/kaikan/access/>)

4 参加資格

大阪府高等学校芸術文化連盟に加盟する府内の高等学校等(学校教育法における高等学校および高等学校に準ずる学校)に在籍する生徒および大阪府高等学校芸術文化連盟が特に認めた学校に在籍する生徒。

5 実施部門と参加制限

(1) アナウンス部門

高校1,2年生に限る。各校3人以内。

(2) 朗読部門

高校1,2年生に限る。各校3人以内。

(3) ラジオ番組部門

制作代表者は高校1,2年生に限る。各校2本以内。

(4) テレビ番組部門

制作代表者は高校1,2年生に限る。各校2本以内。

(5) 番組自由部門

各校2本以内。

6 各部門の参加規定

(0) 全部門共通の注意

- ・作品の内容は人権尊重に配慮したものであり、高校生として品位のあるものであること。
- ・全日制、定時制など課程が異なる場合は、申込みを別の学校としてカウントする。
- ・「郷土」とは、大阪府内をさす。
- ・原稿・作品は、この大会のために新しく生徒が自作したものに限り。(番組自由部門を除く)
- ・原稿等の様式は、大阪府高等学校視聴覚教育研究会のWebページからダウンロードしたものを使用し、A4版に片面印刷して当日の受付で提出する。なお、フォントサイズ等の書式は変えないこと。
- ・発表・再生は、会場にある機器を用いて行う。
- ・番組部門の審査時、音声はモノラル再生となることがある。
- ・「こうち総文」の放送部門への出場者・出場校は、本大会の結果をもとに選考する。ただし、ラジオ番組部門は「オーディオピクチャー部門」、テレビ番組部門は「ビデオメッセージ部門」の選考とし、番組自由部門は「こうち総文」への選考としない。また、本大会後に「こうち総文」に向けて、原稿・作品を新たに作成し直すことも可とする。

(1) アナウンス部門

- (ア) 郷土の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表する。
- (イ) 審査番号を含め、1分以内でアナウンスする。学校名や名前は読まない。
- (ウ) 所定の書式(様式2a)を使用した審査用原稿を、当日受付時に1部提出する。

(2) 朗読部門

- (ア) 郷土にゆかりのある作者の作品、または郷土を舞台とした作品の中から、原文の一部を選んで原稿とし、発表する。原文の脚色・改変は認めない。
- (イ) 審査番号・著者名・作品名を含めて1分15秒以内で朗読する。学校名や名前は読まない。
- (ウ) 所定の書式(様式2b)を使用した審査用原稿を、当日受付時に1部提出する。さらに、作品原本の抽出部分のコピーも1部提出する(抽出部分がわかるように赤で囲んでおく)。

(3) ラジオ番組部門

- (ア) 郷土の話題を高校生に伝える内容のラジオ番組を作成する。
- (イ) 作品の発表時間は5分以内とする。
- (ウ) 作品は、CD-DA形式（音楽CDと同じ形式）で録音されたCD-Rで提出する。
- (エ) 作品は、当日受付時に2枚提出する。さらに、「著作権等処理一覧」（様式3）も1部提出する。

(4) テレビ番組部門

- (ア) 郷土の話題を高校生に伝える内容のテレビ番組を作成する。
- (イ) 番組の前後に、テストパターン（形式不問）を5秒挿入する。作品の発表時間はテストパターンを含まずに5分以内とする。
- (ウ) 作品は、DVD-VIDEO形式（NTSC規格、アスペクト比16:9）で録画されたDVD-Rで提出する。メニューはつけないこと。
- (エ) 作品は、当日受付時に2枚提出する。さらに、「著作権等処理一覧」（様式3）も1部提出する。

(5) 番組自由部門

- (ア) テーマは自由とし、テレビ番組やドラマ作品の他、アニメーションやコンピュータ・グラフィックスなど幅広い作品を募集する。
- (イ) 作品の発表時間は、30分以内とする。
- (ウ) 作品は、民生機（家庭用の機器）で確実に再生可能なCD-RまたはDVD-Rで提出する。（上記(3)ラジオ番組部門、(4)テレビ番組部門に準じる）
- (エ) 作品は、当日受付時に2枚提出する。さらに、「著作権等処理一覧」（様式3）も1部提出する。
- (オ) 本部門については、来年度の「こうち総文」への大阪府代表の選考としない。

7 放送技術講座（番組制作）

ドキュメント番組制作に関する技術講習を行う。なお、1月実施の第4回技術講座と関連した内容となるので、第4回の技術講座と連続して受講することが望ましい。会場の関係で、参加人数を学校ごとに制限することがある。

8 参加申込みの手順

(1) エントリー **締切り 10月15日(火)**

- (ア) 大阪府高等学校視聴覚教育研究会のWebページから、申込用Excelファイルをダウンロードする。

- (イ) 必要事項を入力したExcelファイルを、電子メールに添付して送付する。

(2) 参加費支払い **締切り 10月22日(火)**

- 参加費は、1人・1作品につき500円を振込む。（ただし、午後の技術講座のみの参加は100円）

(3) 申込書等の送付 **締切り 10月22日(火) 必着**

- ① (1)のExcelシートのうち、「申込書」（様式1）のみを印刷し、公印を押印したもの
- ② 参加費の郵便振込の受領書（コピー可）の2つを、西成高校まで送付すること。公印のある申込書（様式1）を主催者が受領して初めて正式な申込みとなる。（参加費はネット等での振替で送金してもかまわない。その場合は、その旨を記入した用紙で郵便振込受領書に替えることができる）

(4) 確認FAXの受信 **10月18日(金)頃**

- 申込確認書を代表顧問の先生宛にFAXする。10月21日(月)になっても届かない場合は問合せ先まで連絡すること。

(5) プログラム(審査番号)の確認 **10月29日(火)頃**

- 大阪府高等学校視聴覚教育研究会のWebページにプログラムを発表するので、審査番号を確認する。

9 申込み先等

(1) 視聴覚教育研究会のWebページ

<http://www.koushiken.jp>

(2) 電子メール送り先

kouza@kouhsiken.jp（申込み専用アドレス）

メールの件名は学校名（略称可）とすること。

このアドレスへ送信すると、受信完了というメールが自動返信される。5分経っても受信完了メールが届かない場合は、メールがうまく送信されていない可能性があるため、時間を空けて再度送信するか、下記まで問合せること。

(3) 振込先

ゆうちょ銀行 00960 - 1 - 328796

加入者名「大阪府高校放送コンテスト委員会」

（振込手数料は各校で負担のこと）

(4) 送付先・問合せ先

〒557-0062 大阪市西成区津守1-13-10

大阪府立西成高等学校 小畑 敦彦

TEL 06-6562-5751 FAX 06-6561-3028

Mail obata@koushiken.jp

（送付時は、封筒に「放送文化部門申込」と朱記）

10 暴風警報等発表の際の扱いについて

11月3日の午前7時現在、大阪市地域に「暴風警報」もしくは「特別警報」が発表されている場合は、大会を中止する。その後の扱いについては別途連絡する。

11 個人情報・肖像権の取り扱いについて

・大阪府高等学校芸術文化連盟が、各参加部門申込書等により取得した名前等の個人情報は、情報提供、PR及び記録のため、以下の出版物及び作品表示に利用する。

「各部門プログラム」「芸文連活動の記録」

「芸文連ニュース」「芸文連ホームページ」など
なお、個人情報は本人からの申し出により、出版物等へ利用しないことがある。

・大阪府高等学校芸術文化連盟が、本文化祭期間中に撮影した参加者等の肖像は、PR及び記録のため、以下の出版物に利用することがある。

「各部門プログラム」「芸文連活動の記録」

「芸文連ニュース」「芸文連ホームページ」など
なお、個人情報は本人からの申し出により、出版物等へ利用しないことがある。

12 その他

・来年度は、「こうち総文」が8月1日～2日、「NHK杯全国大会(兵庫県で開催)」が8月2日～5日という日程です。両方に出場することは可能ではありませんが、移動を考えると余裕がない日程であり、参加生徒及び引率顧問の先生に大きなご負担をかける可能性があるということについて、あらかじめご理解ください。

・大会当日は、顧問の先生または代理の先生の引率を必ずお願いいたします。

・顧問の先生方に審査員や運営のお手伝いをお願いする場合がありますのでご了承ください。審査員をお願いする先生方には事前にご連絡いたします。

・各申込みの期日は厳守してください。また、提出物は記入漏れや様式違反のないように注意してください。場合によっては減点や失格の対象となることがあります。

・アナウンス部門と朗読部門は、同一人が両方の部門に参加することはできません。

・当日の受付時刻に間に合わなかった場合は棄権とします。(交通遮断等参加者に非のない場合を除く)

・当日、英検の二次試験が予定されています。アナウンス・朗読部門の参加者が二次試験と重なる場合、10月30日(水)までに顧問の先生が13(3)の問合せ先まで連絡してください。受付時刻等について配慮をします。なお、朗読・アナウンスの審査終了時に間に合わなかった場合は棄権とし、録音審査は行いません。

・アナウンス部門の上位者は、来年1月25日(土)に実施される大阪府高等学校芸術文化祭の開会行事において、司会者として、または各部門紹介時のアナウンス担当者として推薦します。

・番組の各部門は、当日に会場の機器で再生できないと失格となってしまいます。制作したCD-RやDVD-Rは、パソコンでない民生機の複数のプレイヤーで再生できることを必ず確認しておいてください。

・著作権、肖像権、プライバシー等、権利者の許諾が必要な場合は、各校で責任を持って手続きを行ってください。万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合は各校で対応してください。主催者側は一切の責任を負いません。

13 問合せ先

(1) 番組自由部門

放送文化部事務局

大阪府立摂津高等学校

社会科 佐々木 孝夫

〒566-0033 摂津市学園町1-5-1

電話 072-635-1441

FAX 072-634-1472

(2) アナウンス部門・朗読部門・番組部門・放送技術講座

大阪府立桜塚高等学校

数学科 田名瀬 さゆり

〒561-0881 豊中市中桜塚4-1-1

電話 06-6853-2244

FAX 06-6853-0825

(3) 申込み関係

大阪府立西成高等学校

理科 小畑 敦彦

〒557-0062 大阪市西成区津守1-13-10

電話 06-6562-5751

FAX 06-6561-3028

メール obata@koushiken.jp